

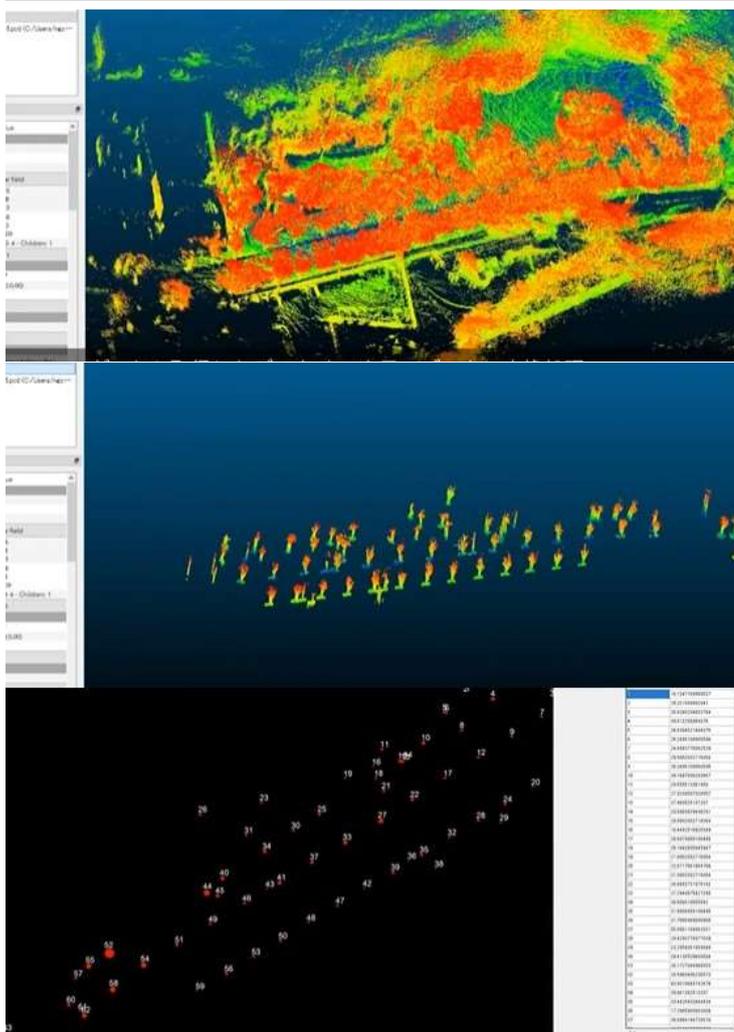
【形状解析AI】 3D形状や見た目から 物体や品種を判定する"AICam 3D"

たとえばドローンに光センサー
LiDARを積載し、対象物の上空
を飛行する



レーザーは薄めの葉や枝を貫通
するため、上空を飛ぶだけで地
形や樹木の3D形状が得られる。
システム処理で樹木だけを抽出
し、その直径を算出することも可
能。(左図)

このように写真ではなく3D形状
を解析するのが本システム。



上記のほか屋内(8m以内の近距離)を想定したLiDARセンサーIntel RealSense L515や、ステレオカメラで深度計測するOpenCV AI Kitなど、わずか数万円で3D形状を取得できるセンサーが近年登場してきました。いずれのセンサーも弊社は実用しており、センサーデータを解析することで様々な判定システムをご提供しております。

株式会社想画 〒115-0053 東京都北区赤羽台3-1-20

事業内容:ITシステムの受託開発・自社開発 主要製品:映像解析システムAICamシリーズ

資本金(万円):300 従業員数:12

電話:03-5948-9600 URL:<https://www.sohga.jp/>

E-mail:contact@sohga.jp 担当:代表取締役 田中統蔵